

議員全員協議会

重要な取り組みの説明がありました

地域公共交通計画（素案）について

さくら76号で紹介した地域公共交通計画の策定に関して、市内の団地路線について広島電鉄から協議の申し入れがあり、広電バスが減便予定の阿品台団地線、四季が丘団地線を廿日市さくらバス（阿品台ルート、宮内ルート）と一体的に運行することなどについて、変更内容の説明がありました。

計画期間は令和5年10月～令和10年3月末です。

変更後の主な取り組み内容

- 廿日市さくらバス西循環の再編
 - ・日赤看護大学～広電阿品駅経由
 - ・廿日市市役所前駅を阿品台ルートへ再編。
- ・通勤、通学での利用を考慮し、一部の便は佐原田を経由し四季が丘一丁目まで運行。
- ・一部の便を廿日市市役所前駅～陽光台、宮園、四季が丘、阿品台を経由し阿品駅の直通便に。
- また、他ルートとの乗り継ぎを考慮したダイヤを設定。
- ・広電バス定期券を廿日市さくらバスでも利用可能に。

●廿日市さくらバス宮内ルートの再編

- ・居住地とシビックコア都市拠点や地域医療拠点を結ぶルートへ
- ・朝夕に宮園・四季が丘地区を広電バスと一体的に運行し、通勤通学での一定の利便性を確保。
- ・広電バスの定期券を、廿日市さくらバスでも利用可能に。

●その他

原・佐方・中山間部ルートでも若干の変更があります。

今後の予定

- ・令和5年6月中旬から地元説明とパブリックコメントを実施
- ・同7月 計画承認
- ・同9月 運輸局申請

主なQ&A

Q 説明会の対象が代表者だけでは、末端の利用者まで十分な意見調整ができないのでは。

A まずは地域代表の方に説明し、HP上や、バスの中などでも周知をしていきたい。

陳情・要望

これまで閲覧のみであった陳情等の取扱いが変わりました。

令和5年3月から新たに設けた規定により、市民から提出された陳情・要望のうち、議長及び議会運営委員会を取り扱うことが確認されたものについて、所管の委員会で調査・研究し、結果報告を行います。

環境産業常任委員会

森林整備を一層推進するために森林環境譲与税の譲与基準の見直しについて

委員会で審査した結果、状況把握を含め、継続審査となりました。

総務常任委員会

防衛予算の大幅増額を決定した政府方針の撤回と米軍による低空飛行および日米軍事共同訓練の実施中止を求める陳情書

委員会で審査した結果、調査に留めることとなりました。

用語説明

- ①オープンデータ（P8）…機械判読に適したデータ形式で、二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータのこと
- ②マウントアップ形式（P10）…歩道面を車道面より15cm以上高くし、歩車道を分離する形式
- ③コネクトパーキング宮島（P12）…トラックドライバーの働き方改革を進めるひとつとして、九州方面と関西方面からのドライバーが、車を乗り替えるなどの輸送の中継拠点をイメージしている
- ④ランプ形式（P12）…道路の本線車道から別の道路の本線車道へ連絡する道路